



乙小物語

学校の教育目標 ○よく学ぶ子 ○たすけあう子 ○からだをきたえる子

重点教育目標 「わかる」「できる」「つかえる」子どもの育成

〒043-0103 爾志郡乙部町字緑町641番地1

TEL0139-62-2021

「第2学期のスタートに寄せて」

乙部町立乙部小学校長 笠松 靖史

28日間の夏休みを終えて、乙部小学校の校舎内外に、また元気で明るい子どもたちの声が戻ってきました。

私にとっては、ここ乙部町での6度目の夏休みとなりました。(教諭時代と校長時代それぞれ3度ずつ)まるで梅雨のような長時間の雨天で始まった夏休みでしたが、8月に入ると同時に、印象として日中は日差しの強い日が続きました。けれど、きっと子どもたちは各家庭や出先で暑さをものともせず元気いっぱいにご過ごしたことと思います。(寝苦しさは昨年度ほどではなかったと思います)本校児童について事故や大きな病気、大きな怪我の報告がなかったことに「ほっ」としつつ、保護者の皆様の安全面・健康面での配慮に感謝申し上げます。様々な経験とともに一回り大きくなった子どもたちと、2学期も「上機嫌」を大切にしていこうと気持ちを新たにしているところです。

「1学期に引き続き2学期も守ってほしい2つの「心」についてお話します。」始業式の挨拶の中で子どもたちに話しました。素直さと人なつっこさが魅力の乙小の子どもたちです。そんな子どもたちに「確かな学力」を身に付け、未来を力強く切り拓いていく人になってほしいと願います。また、「楽しい学校づくり」の具現化により「校風」の醸成は必要不可欠です。そのために2学期の行動指針を重点的に示しました。

1つは「困難なこと、難しいことがあっても、何度も挑戦し克服してほしい」ことです。そのためには、すぐにあきらめなくじけない心、粘り強く取り組む姿勢が大事です。簡単に折れない「心」で授業に臨んでほしいと思います。

もう1つは「仲間と協力しお互いに助け合ってほしい」ということです。そのためには、相手の気持ちを、考えた言葉や行動が大事です。優しい、思いやりの「心」を誰に対しても、もってほしいと思います。

「くじけない」、「粘り強く」、「思いやり」…これら3つの言葉を2学期も、乙部小学校のみんで共有するキーワードにします。

季節的にも夏から冬へと大きく変化する2学期です。子ども同士の関わりも一層活発になります。また、5年宿泊研修や、学習発表会といった行事や様々な活動に取り組む中で、学年・学級に応じた活動の幅も広がり、子どもたちの質的な成長が期待される学期です。子どもたち一人一人の様々な「学びと育ちの姿」に出会うことが心から楽しみです。

ところで、久しぶりの登校風景から、眠たそうな表情の子どもが数名、目につきました。一早く学校モードに戻ってほしいと願っているところです。ご家庭ではテレビやゲーム、スマホ利用の時間に十分留意させ(ゲームやスマホは夜は保護者が管理してください)、良質な睡眠が毎日とれるよう、安定した生活習慣に努めていただきたいと思います。

最後になりますが、教職員一同、第2学期も本校の教育活動へのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。



学校評価アンケートの結果より

7月に実施した保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。

【4そう思う 3どちらかといえばそう思う 2どちらかというともう思わない 1そう思わない】で評価いただきました。肯定的評価とは【4そう思う】と【3どちらかといえばそう思う】の合計です。

◇保護者アンケートの結果

評価項目		肯定的評価	平均値
1	お子さんは楽しく学校に通っている	98%	3.57
2	学校はわかりやすい授業に取り組んでいる	96%	3.58
3	お子さんは学習内容が定着している	79%	2.98
4	お子さんは書かれている文章を正しく読み取る力が向上している	79%	3.01
5	お子さんは算数の学力（問題解決能力）が向上している	79%	3.05
6	お子さんは運動や体育の授業を楽しみにしている	96%	3.67
7	お子さんは分かったことやできるようになったことを進んで生かしている	95%	3.30
8	お子さんは自分で決めたことをやりとげようとしている	86%	3.16
9	学校は子どものよさを見つけ、認めたり褒めたりしている	98%	3.51
10	学校は子どもにとって居心地のいい居場所となっている	94%	3.33
11	学校はICT（1人1台端末）を活用して授業を工夫している	96%	3.60
12	学校はいじめや不登校などの悩みや相談に適切に対応している	91%	3.35
13	運動会は子どもが身に付けた力を発揮する場となっていた	86%	3.33

概ね、肯定的評価を合わせて80%以上（学校が目標としている数値）の評価をいただきました。学習内容定着（読み取り・問題解決等）について、十分でないという意見が少なくありませんでした。学力向上の実現に向けては、授業で理解できずに困難を抱えている子どもを見逃さず、隙間時間等を活用して、分かるまで諦めない補充学習に努めてまいります。

〈自由記述より（抜粋）〉

- 家庭学習もいいと思いますが、宿題を出していいと思います。
→「宿題」は復習の意味合いで出すことが多いです。家庭で宿題をこなすことで、学習内容の理解につながります。宿題は先生方が一方的に出す学習です（本校の先生方が出す宿題は決して少なくないと思います）。「家庭学習（自主学習）」は子どもたちが自分で学習内容や目標を決めて学ぶ方法です。家庭学習（自主学習）を習慣づけることで、集中力・自己管理能力・目標達成能力・計画力が養われたり、自主的に予習すると学校の勉強がより理解できるようになります。今後も、「学習内容の定着のための宿題」と「自分の将来に役立つ家庭学習（自主学習）」の両方に子どもたちが取り組めるよう支援・指導していきます。ご家庭でもお子さんへの励ましをお願いします。
- 高学年の50m走は足りないと思いました。その他の競技はカーブを利用して走っているので高学年に関しては元の距離に戻して良いと思います。
→本校では、年間を通じて子どもたちの走力向上（50m走）を目指した取組（ラダートレーニング等）を継続し、5月、7月、10月に計測しています。子どもたちが自身の変容を感じられるようにしています。今年度の運動会から徒競走を全学年50m走にしたのも上記が根拠となっております。5月と7月の記録を比較したところ、どの学年においても走力の向上がみられました（10月の結果も楽しみです）。今後も経年変化の比較を行っていきます。高学年の保護者の皆さまには、距離が短く物足りない面もあったかと思いますが、トレーニングの成果を発揮した力強い走りを見ていただけたのではないかと思います。また、周回リレーは、タイミング良くバトンの受渡しをすることやコーナーの内側に体を

軽く傾けて走ること、他者との関わり方を学ぶこと、勝敗を受け入れること等が目的となっております。こちらも、今年度の運動会では達成できたものと考えております。ご理解いただけるとありがたいです。

●水筒の中身が水のみというのがどうかと思います。

→スポーツドリンクを日常的に飲み続けると、糖分を過剰摂取する可能性があったり、口の中が酸性に傾き虫菌になりやすくなったりします。また、酸性度の高いスポーツドリンクはステンレスボトルの金属を溶かすことがあり、中毒を起こしてしまう危険性があります。お茶には、カフェインやカリウムが含まれており利尿作用があります。普段の水分補給はお茶よりも水の方が体に良いとされています。カフェインの影響で寝不足になり授業に集中できなくなったり、頻繁にトイレに行くことで授業がわからなくなったりすることもあります。本校では水が望ましいと考えております。ご理解ご協力いただけるとありがたいです。

◇児童アンケートの結果

評価項目		肯定的評価	平均値
1	学校が楽しい	85%	3.45
2	授業がよくわかる	90%	3.46
3	運動や体育の授業が楽しい	96%	3.79
4	安全に気をつけて毎日を過ごしている	89%	3.48
5	学習の3つの重点を守っている。	85%	3.23
6	生活の3つの重点を守っている	86%	3.23
7	教室では安心して過ごせる	93%	3.65
8	先生は自分の話を聞いてくれる	96%	3.78
9	自分で決めたことを最後までやろうとしている	93%	3.60
10	先生はがんばりを認めたりほめたりしてくれる	96%	3.80

全体的に、肯定的評価をあわせて80%以上（学校が目標としている数値）の評価です。90%以上の評価項目が半数以上あり、子どもたちが前向きに安心して教育活動に臨んでいることがわかります。一方で、学習と生活の3つの重点の平均値が高くないことから、意識はしているものの、実行にはいたっていないことがわかります。確実な実践につながるよう指導・支援していきます。

「学校が楽しい」と思っていない児童には、「分かる」「楽しい」授業を基本に、一人一人に寄り添った指導や支援に努めてまいります。

〈自由記述より（抜粋）〉

●1学期の終わりの会のような集会を全校でしたい。

●学校がもう少し楽しく、みんなが仲良くできたらいい。

●もっと全校で交流する機会を増やしてほしい。

→集会活動の回数を増やすことは難しいですが、全校集会等の集会活動に要望を反映させていきます。

●給食に関する要望が多かったです。

・フォークとスプーンを分けてほしい。

・カレーライス、ブラウンシチュー、ミートスパゲッティ、ラーメン、お肉、ポテト、ピザ、なめこの味噌汁、デザートを増やしてほしい。

→給食センターに子どもたちの要望として伝えます。

これらの結果やご意見を職員間で共有し、全校児童の健やかな成長のため、2学期の教育活動を改善してまいります。そのためには、保護者・地域・学校が一体となった学校づくりが不可欠です。引き続き本校の教育活動へのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

地域に感謝

教科等の学習に地域の魅力ある人材や資源を活用することで、子どもたちの学びの質が向上します。今年度も多くのご協力をいただき、子どもたちの問題発見や問題解決能力、伝える力・コミュニケーション能力が育っています。ありがとうございます。

- 2年国語科「広がる読書の世界」
生活科「笑顔の秘密探検隊」
・乙部町図書室
- 4年総合的な学習の時間
「お米ができるまで（田植え体験）」
・役場産業課農務係様
・姫川水土里を保全する会の皆様
- 4年社会科「ゴミはどこへ」
・大川清掃様
- 5年総合的な学習の時間「乙部町の産業」
・役場産業課農務係様
・富岡地区の農家の皆様



夏休み作品展

8月26日（月）より、1階玄関ホールにて夏休み作品展を開催しています。工作・絵画・書道・自由研究と内容は自由で、一人一人の個性が光る力作ぞろいです。特に高学年以上では、調査・探究をし、まとめた自由研究が多く出展されています。どれも努力や工夫の跡がよく伝わる作品ばかりです。

9月6日（金）まで展示しておりますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



第145回開校記念日

9月1日（日）は、乙部小学校の開校記念日です。乙部小学校は明治11年（1878年）に乙部学校として開校しました。

グラウンドには、100周年記念事業の一つとして建立された「悠遠」と刻まれた石碑があります。

「悠遠」とは、「時間的・空間的にいつまでも続くさま、はるか」とあり、乙部小学校や地域の生活がいつまでも続くようにという願いと、小学校で得た子どもたちの学びがいつまでも続き、未来をたくましく切り拓くようにという願いの両方がこめられているのだろうと想像します。

これからも地域に愛され、地域と共に乙部の子どもたちを育てる拠点でありたいと思います。



9月 主な予定

※毎月第1・第3日曜日は
ノーゲームデーです。
家族団らんを!

日	曜	行事
1	日	開校記念日
2	月	放課後サポート学習 後期役員選挙告示
3	火	5年子ども意見反映推進事業 委員会活動
4	水	5,6年町体連球技交流会 4年総合的な学習の時間体験学習
5	木	5時間授業(期末業務) 選挙管理委員会 4年社会科見学学習
6	金	5時間授業(期末業務) 校内研修日
10	火	5時間授業(期末業務)
11	水	職員会議
12	木	後期児童会役員立会演説会・投票
17	月	5時間授業(期末業務) 年長児とのふれあい活動(1年)
18	水	5年合同宿泊研修 6年総合的な学習の時間見学学習
19	木	5年合同宿泊研修 乙中2年職場体験
20	金	乙中2年職場体験
24	月	委員会活動
27	金	マラソンリレー集会
30	月	絆づくりプロジェクト 芸術鑑賞会 クラブ活動 前期「あゆみ」配布日

□第2学期始業式、登校してくる子どもたちの日焼け度合いや表情から、ご家庭や地域に守られ、事故や怪我なく充実した夏休みだったことがわかりました。ありがとうございます。

□日中と朝晩の寒暖差が大きくなり、季節の変わり目の体調不良や風邪ひきを心配しております。衣服での調整についてお子さんにお声かけいただけるとありがたいです。